

◆◇■□ 日本教育実践学会第 18 回研究大会プログラム □■◇◆

日本教育実践学会
会長 森川 直
日本教育実践学会第 18 回研究大会
実行委員長 梅野 正信

会員の皆様にはお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび、日本教育実践学会第18回研究大会を上越教育大学で開催させていただくことになりました。
今回の大会では、「総会」、「講演会」、「自由研究発表」、「課題研究発表」を以下の日程の通り企画いたしております。ご案内申し上げます。多数の会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催 日本教育実践学会
後援(申請中) 文部科学省, 新潟県教育委員会, 上越市教育委員会, 兵庫教育大学連合大学院, 上越教育大学

1. 期日 2015 年 10 月 24 日(土)・25 日(日)
2. 会場 上越教育大学 講義棟, 人文棟
(〒943-0823 新潟県上越市山屋敷町 1 番地)

3. 日程

- <1 日目> 10 月 24 日(土)
- 9:00～ 9:30 受付
- 9:30～12:00 自由研究発表 I (A, B, C, D 会場)
- 9:30～11:00 編集委員会 (理事会室 人 105)
- 11:00～13:00 理事会 (理事会室 人 105)
- 12:00～13:10 昼食
- 13:10～13:50 総会 (G 会場 講 301)
- 14:00～15:30 課題研究発表
- 課題 I 「教員養成教育の未来—理論と実践の往還—」 (E 会場 講 302)
- 課題 II 「アクティブ・ラーニングの可能性」 (F 会場 講 201)
- 15:50～17:30 講演 「成熟社会における教育課程と教員養成」 (G 会場 講 301)
- 講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課長
合 田 哲 雄 氏
- 18:30～20:00 懇親会

- <2 日目> 10 月 25 日(日)
- 9:00～ 9:30 受付
- 9:30～12:00 自由研究発表 II (A, B, C, D 会場)

自由研究発表 I 10月24日(土) 9:30~12:20

A会場 人文棟 2階 人205

座長：新福悦郎

時間	発表者(所属)	発表題目
9:30~9:50	○片岡大明(岡山大学大学院)	数学的な思考力・表現力を育成する高等学校数学の実践研究 —批判的思考に着目して—
9:50~10:10	○山下加奈恵(岡山大学大学院)	算数的活動をコアにした深く数学的に考える授業づくり
10:10~10:30	○木村初枝(鳴門教育大学大学院), 秋田美代(鳴門教育大学)	数学の理解を深める指導法の研究 —文章題の中の関係をとらえることを中心にして—
10:30~10:50	○神保悠(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)	世界地平に現象する〈意味〉の経験としての造形行為の可能性に関する —考察
11:00~11:20	○羽田麻衣子(上越教育大学大学院), 土田了輔(上越教育大学)	ボール運動の授業における作戦タイムに関する研究 —具体的な話し合いはどこで出現するか—
11:20~11:40	○植原俊晴(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)	問題解決に対する操作的思考課題の効果
11:40~12:00	○北徹朗(武蔵野美術大学)	体育実技における ICT 利用と家庭学習教材開発の試み —大学体育授業における実践報告—
12:00~12:20	○本間美里(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)	対話の触発性に基づく学習過程の相互行為分析

B会場 人文棟 2階 人206

座長：秋田美代, 釜田聡

時間	発表者(所属)	発表題目
9:30~9:50	○佐藤晋(胎内市立中条小学校), 松本健義(上越教育大学)	子どもが動きをつくり出す体育の学びの過程の臨床的研究
9:50~10:10	○土師大和(岡山大学大学院)	算数的活動をコアにした数学的な思考力・表現力を育てる授業づくり
10:10~10:30	○大迫恵(岡山大学大学院)	数学的コミュニケーションで学びを深める授業づくり —小集団活動をコアにして—
10:30~10:50	○上田淳平(岡山大学大学院)	構成的アプローチによる数学的理解の実践的研究 —高等学校数学科の授業デザインを中心に—
11:00~11:20	○三盃美千郎(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科), 松本健義(上越教育大学)	造形行為における身体に媒介された生命的な〈場〉
11:20~11:40	○磯野嵩(倉敷市立倉敷東小学校)	数学的に考える力を伸ばす授業実践に関する研究 —第5学年「割合の関係図による思考・表現場面を通して」—
11:40~12:00	○三島直人(埼玉大学大学院)	『90° システム広告』の数学的モデルに着目した変換指導に関する一考察
12:00~12:20	○秋田美代(鳴門教育大学), 齋藤昇(立正大学)	発展途上国の数学教育の改善についての研究 —大洋州からの研修員の授業実践を例として—

C会場 人文棟 2階 人207

座長：古山典子，木村吉彦

時間	発表者（所属）	発表題目
9:30～ 9:50	○竹歳賢一（大阪大谷大学） 太田直樹（福山市立大学） 小谷卓也（大阪大谷大学）	幼小連携における論理教育について（Ⅱ） —幼児期の「論理あそび」—
9:50～10:10	○森真希子（上越教育大学大学院）	乳幼児における絵本の内容と子どもの発達に関する研究
10:10～10:30	○渡辺美由紀（上越教育大学大学院）松本健義（上越教育大学）	造形行為におけるものや人のつながりがつくる相互作用的な学びについて
10:30～10:50	○細谷里香（滋賀大学）	大学生において赤ちゃん人形抱っこ体験がもたらす主観的情動反応
11:00～11:20	○井上甲斐（上越教育大学大学院），松本健義（上越教育大学）	相互行為をとおして子ども間に発生する創造的学習活動に関する研究
11:20～11:40	○瀧川淳（上野学園大学） ○古山典子（福山市立大学）	小中高における音楽教師の音楽観・指導観について
11:40～12:00	○飯村諭吉（上越教育大学大学院学校教育研究科）	小学校音楽科教科書からみた打楽器の指導内容に関する一考察 —ストローク奏法による演奏技術に着目して—
12:00～12:20	○岡山大介（新発田市立外ヶ輪小学校） 松本健義（上越教育大学）	<図—地>関係によるできごとの生成とその更新としての学び

D会場 人文棟 2階 人208

座長：真島聖子・榊原潔

時間	発表者（所属）	発表題目
9:30～ 9:50	○平田幸男（兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科）	授業研究における関連性評定質的分析法の可能性
9:50～10:10	○安川輝壘（上越教育大学大学院），松本健義（上越教育大学）	学習活動におけるデジタル教具と学習者の相互関係性に関する研究
10:10～10:30	○高橋由衣（岡山大学大学院）	読みの深まりを目指した授業づくり —他者性の獲得に着目して—
10:30～10:50	○望月紫帆（兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科，奈良教育大学），高橋朋子（大和大学）	複数の観察者による即時的な授業認知を活用した授業改善Ⅲ
11:00～11:20	○横田翼（上越教育大学大学院），松本健義（上越教育大学）	<世界>にかかわる<私>の生成として学びの過程に関する研究 —造形遊びの記述分析による一考察—
11:20～11:40	○佐野日香里（上越教育大学大学院），井上久祥（上越教育大学）	特別支援における「ものづくり」でユーザ意識を広げる教材の開発 —タブレット型コンピュータへの拡張—
11:40～12:00	○真島聖子（愛知教育大学），梅野正信（上越教育大学）	教員養成におけるいじめ判決書を活用した授業の可能性と課題 —市民的資質の育成に焦点を当てて—
12:00～12:20	○蜂須賀洋一（鹿児島県伊仙町立犬田布小学校）	「学校事故に関する判例教材を活用した生徒指導の実践的研究

課題研究発表 10月24日(土) 14:00～15:30

課題Ⅰ 教員養成教育の未来—理論と実践の往還—

E会場 講義棟 3階 講302

司会：木村吉彦，松本健義

時間	発表者(所属)	発表題目
14:00～14:05	趣旨説明	
14:05～14:20	○畔上一康(信州大学教育学部 附属長野小学校)	教師の『からだ』を育てる—《to have》から《to be》へ—
14:20～14:35	○久保田善彦(宇都宮大学)	理論はどこから生まれるのか?
14:35～14:50	○黒崎東洋郎(岡山大学)	参画型アクションリサーチの質と批判的省察
14:50～15:05	○生田孝至(岐阜女子大学)	教育における理論と実践の往還を問う
15:05～15:30	総括討議	

課題Ⅱ アクティブ・ラーニングの可能性

F会場 講義棟 2階 講201

司会：水落芳明，土田了輔

時間	発表者(所属)	発表題目
14:00～14:05	趣旨説明	
14:05～14:20	○原田三朗(豊川市立一宮南部 小学校)	主体的・協働的な教員研修の手法「Round Study」の提案とその可能性
14:20～14:35	○西田寛子(岡山県立岡山操山 中学校)	アクティブ・ラーニングによるグローバル・リーダーの育成
14:35～14:50	○高橋直樹(新潟医療福祉大 学) 西原康行(新潟医療福祉大 学)	リアルタイム授業応答システムを用いた学生参加型の教育実践
14:50～15:05	○長島利行(兵庫教育大学大 学 院連合学校教育学研究科) 柴原宏一(茨城大学附属教育実 践総合センター)	高校道徳におけるアクティブ・ラーニングに関する一考察 —「モラル・スキル・トレーニング」を手掛かりとして—
15:05～15:30	総括討議	

講演 G会場 講義棟 2階 講301

15:50～17:30 「成熟社会における教育課程と教員養成」

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課長

合田 哲雄 氏

自由研究発表Ⅱ 10月25日(日) 9:30~12:00

A会場 人文棟 2階 人205

座長：直原 幹，吉本佐雅子

時間	発表者(所属)	発表題目
9:30~9:50	○山崎湧太(岡山県岡山市立福島小学校)	数学的な表現力を育成するための算数科授業デザイン
9:50~10:10	○目黒晶子(津南町立津南中学校)	文字式の〈学び〉の生成過程における汎用的能力の形成に関する研究
10:10~10:30	○黒崎東洋郎(岡山大学)，山下加奈恵(岡山大学大学院教育学研究科新卒院生)	帰納的思考と数学的な概念形成とが遊離する問題 —数学的な思考と概念形成との同時達成の指導上の困難性—
10:30~10:50	○大森宏一(大阪女子短期大学)	保育内容表現におけるバンブーダンスの教育的効果についての一考察
11:00~11:20	北村雄太郎(新潟市立小学校)， ○井上久祥(上越教育大学)	表現力・コミュニケーション能力の育成をねらいとしたジグソー法による学習プログラムの開発
11:20~11:40	○堀口宏和(川崎市立広谷小学校)，池川茂樹(上越教育大学)，直原幹(上越教育大学)	剣道の技能学習における注意の外的焦点化を促す教示言語の効果に関する実践的研究
11:40~12:00	○早津晴美(上越市立東本町小学校)，池川茂樹(上越教育大学)，直原幹(上越教育大学)	バレーボールのレシーブ技能学習における教示言語に関する研究

B会場 人文棟 2階 人206

座長：宮本浩治，西谷工平

時間	発表者(所属)	発表題目
9:30~9:50	○王佳穎(上越教育大学大学院)，亓琳(大連市第16中学)	中国の中学校における日本語学習者の動機付けに関する研究 —統合的動機付けの役割・効果・課題を中心に—
9:50~10:10	○西堀ひろみ(岡山大学大学院)	国語科における論理的思考力を育成する授業づくり —学び合いを通じた読みの妥当性の吟味に着目して—
10:10~10:30	○西谷工平(就実大学) ○中崎崇(就実大学) ○ローレンスダンテ(就実大学)	日本語から英語への機械的置換が産出する英語での意味的冗長性 —「と思う」と“I think”を例に—
10:30~10:50	○西口啓太(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)	アメリカの大学におけるライティングの支援 —モントクレア州立大学ライティング・センターを事例に—
11:00~11:20	○麻生雄治(長崎県立大学)	英作文の複雑性を高めるセンテンス・コンバイニング練習
11:20~11:40	○宮本浩治(岡山大学)	読むことの学習の単元構成の原理 —説明的文章教材を中心として—
11:40~12:00	○戸室溪司郎(上越教育大学大学院) 井上久祥(上越教育大学)	聴覚障害者を対象とした音声認識ツールを活用した学習支援

C会場 人文棟 2階 人 207

座長：新福悦郎，細谷里香

時間	発表者（所属）	発表題目
9:30～ 9:50	○遠藤幸（兵庫教育大学大学院），松村京子（兵庫教育大学）	児童の対人関係場面における社会的情報処理能力の発達
9:50～10:10	○山元研二（南さつま市立万世中学校）	人権教育の視点から考える「体罰」の授業開発
10:10～10:30	○河野辺貴則（上越教育大学院）	人権学習アクティビティ「ランキング」の授業実践研究 —「新大陸への航海」（小学校4年生）の授業分析を通して—
10:30～10:50	○速水多佳子（鳴門教育大学）	高校生の家庭科住居領域に対する意識 —授業前後による変化—
11:00～11:20	○藤枝茂雄（岡山大学大学院）	コミュニティ・スクールにおける地域と学校の協働に関する考察—社会関係資本の観点から見たコミュニティ・スクールマネジメントの分析—
11:20～11:40	○新福悦郎（石巻専修大学）	いじめ問題関係判決書を活用した教師研修に関する研究
11:40～12:00	○西之園晴夫（NPO 学習開発研究所），森幹彦（京都大学），堀出雅人（華頂短期大学）	京都府宮津地域での海洋スポーツ・余暇と栽培漁業の専門職の創出と仕事基盤学習(1)

D会場 人文棟 2階 人 208

座長：山崎光洋，水落芳明

時間	発表者（所属）	発表題目
9:30～ 9:50	○高橋朋子（大和大学），福田美誉（株式会社ワークアカデミー），松田正浩（株式会社ワークアカデミー）東郷多津（京都ノートルダム女子大学），西之園晴夫（NPO 学習開発研究所）	「情報実践創造力」を育成する仕事体験学習の設計(1)
9:50～10:10	○福田美誉（株式会社ワークアカデミー），高橋朋子（大和大学），松田正浩（株式会社ワークアカデミー）東郷多津（京都ノートルダム女子大学），西之園晴夫（NPO 学習開発研究所）	「情報実践創造力」を育成する仕事体験学習の設計(2)
10:10～10:30	○藤田知里（就実大学）	子どもの造形活動における粘土硬度の重要性に関する一考察
10:30～10:50	○津村和（岡山大学大学院）	実感的な科学的知識の習得を促す指導の在り方 —高等学校「生物」に関する知識を中心に—
11:00～11:20	○杉原岳志（岡山大学大学院）	問題解決力を高める理科の授業デザイン —仮説を設定する場面に焦点をあてて—
11:20～11:40	○山崎光洋（岡山大学）	小学校理科学習指導者養成のための取り組み
11:40～12:00	○池田晴香（上越教育大学大学院），井上久祥（上越教育大学）	キャリア教育における自己理解のための自分史ツールの開発 —商業高校における価値観の認識をねらいとして—

大会事務局

住所 〒943-0823 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学学校教育学系

日本教育実践学会 第18回研究大会事務局 e-mail : office-jssep2015@juen.ac.jp

大会実行委員長 梅野正信

事務局長 松本健義（※送付先）

実行委員 井上久祥，釜田 聡，木村吉彦，榊原 潔，土田了輔，西川 純，水落芳明

日本教育実践学会第 18 回研究大会期間中のバス時刻

※新幹線「上越妙高」駅から上越教育大学へのバスは、土日は運行していません。

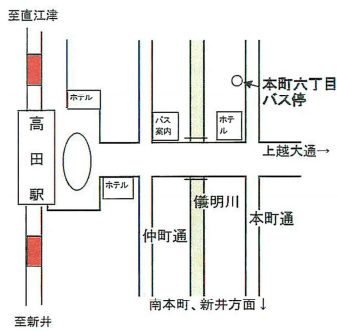
※最寄の春日山駅から大学へのバスはありません。徒歩40分です。

※高田駅、または、直江津駅より、以下の「頸城バス 路線番号 5 教育大学線」をご利用ください。

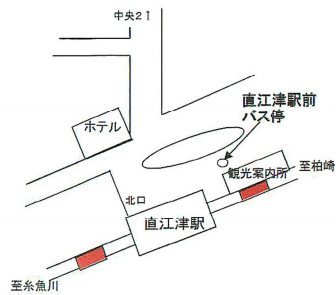
高田駅前 → 上越教育大学 → 直江津駅前		
本町六丁目 バス停	教育大学 バス停	直江津駅前(北口) バス停
7:48	8:00	8:18
8:38	8:50	9:08
10:33	10:44	11:02
12:33	12:44	13:12
14:33	14:44	15:02
16:33	16:44	17:02
17:35	17:46	18:04
18:23	18:34	18:52
19:27	19:38	19:56

直江津駅前 → 上越教育大学 → 高田駅前		
直江津駅前(北口) バス停	教育大学 バス停	本町六丁目 バス停
7:20	7:40	7:53
8:35	8:54	9:05
9:15	9:34	9:44
11:15	11:34	11:44
13:15	13:34	13:44
15:15	15:34	15:44
17:10	17:29	17:40
18:10	18:29	18:40

〔高田本町六丁目バス停〕

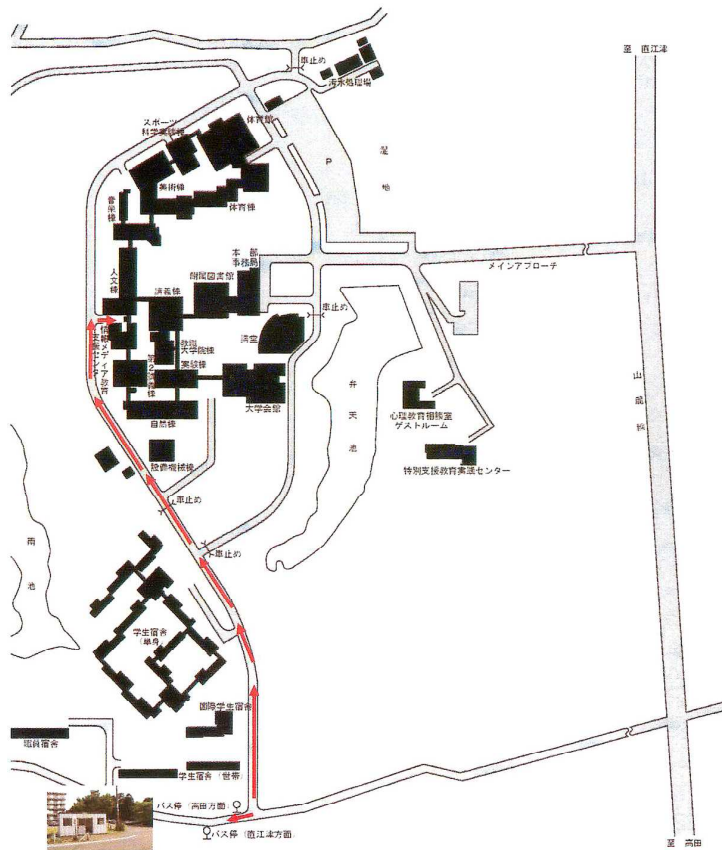


〔直江津駅前バス停〕



教育大学バス停から人文棟入口まで
徒歩 10 分です。

教育大学バス停案内図



※高田駅、直江津駅、上越妙高駅からタクシーで上越教育大学への移動は、以下のとおりです。

高田駅から大学 所要時間 10 分 1500 円程度

直江津駅から大学 所要時間 15 分 2000 円程度

上越妙高駅から大学 所要時間 20 分 2500 円程度

◇頸城ハイヤー：高田営業所 TEL.025-524-2525 直江津営業所 TEL.025-543-3488

◇合同タクシー：025-524-5050

◇直江津タクシー：025-543-4545